

淡路営業所の土壌調査結果について

東罐マテリアル・テクノロジー株式会社(本社:大阪市北区大淀北2-1-27)は淡路営業所閉鎖に伴い、土壌汚染対策法に基づき土壌調査を行い、兵庫県へ報告書を提出いたしました。

その結果と今後の予定についてお知らせいたします。

記

(1) 事業所名 東罐マテリアル・テクノロジー株式会社 淡路営業所

(2) 事業所住所 南あわじ市松帆古津路577-75

(3) 全体概要

土壌汚染対策法に基づき調査を行いましたところ、営業所敷地の一部で鉛の土壌汚染が判明しました。

淡路営業所では、陶器瓦用釉薬の原料として、鉛を使用しておりました。調査結果より、営業所敷地の一部が指定区域に指定されます。

< 土壌調査結果 >

項目	最大超過濃度	超過倍率	基準値
鉛(含有量)	350mg/kg	2.3倍	150mg/kg

なお、法律の調査以外に自主的に調査を行った結果、ふっ素について基準値の一部超過が見られました(最大濃度 2.4mg/L(基準値 0.8 mg/L))。

敷地内で地下水調査を行った結果、地下水の汚染はありませんでした。

(4) 周辺への影響について

敷地内の土壌はアスファルトやブルーシートで覆われており、飛散のおそれはありません。

(5) 今後の対策

対策は行政のご指導を頂いて進める予定です。

以上

(お問い合わせ先)

東罐マテリアル・テクノロジー株式会社 品質・環境管理部 白石
大阪市北区大淀北2-1-27
電話06-6456-0014